

## 高校生 テキストの選び方と推奨テキスト

(1) 高校生は自分のレベルにあったものを担当者の指示に従い、下から選んで  
レッスンを受けてください。(担当者より共通レッスン受講の指示がでる場合もあり)

自分のレベルは現在取得している英検のレベルを参考にしましょう。

会話の練習では、自分で考えている英語力より、慣れるまではやや易しめを選んでください。  
易しいほうが、知っている英語を使ってたくさん話すことが可能です。

25分の限られたレッスンなので、じっくり考えて話す時間はありません。

この25分というオンライン英会話のレッスンでは、瞬発力・即興性を鍛える側面をもって  
いますので、できるだけたくさん話せるレベルを選ぶと効果的です。

(2) A2, B1, B2の3つのグループはそれぞれ10レッスンずつになっています。  
それぞれグループAから受講していき、学年が進んでも同じレベルを受ける  
場合は、グループをかえて受講することが可能です。

(3) レッスン受講時期

年間15回レッスンの内、テキスト使用が10レッスン、英検2次対策レッスン5レッスンが  
受講の目安です。

【受講目安】 1学期2回・夏休み4回・2学期3回・冬休み2回・3学期～春休み4回

英検2次対策 年間1～5回(6月・10月・1月回それぞれ1～2回)

※英検対策の回数で他のレッスン回数を調整します。

(4) 英検2次対策レッスンは英検2次を受けない方も、必ず6月・10月・1月には必ず1回は  
受けます。実際に2次面接試験を受ける方は、2回程度受けてみましょう。

(5) 各回レッスンテキストは各自で、産経オンライン英会話のHPからダウンロードしてくだ  
さい。家庭にて印刷できない方は、学校の2階オープンスペースにあるテキストファイル  
から必要なものを売店でコピーして使用してください。

(6) テキストで必ず前もって予習してレッスンを受講しましょう。

## ① 中学生用 学校教科書準拠テキスト

■英語が苦手な高校生は、中学英語の範囲にしぼって学習することも可能です。

学校教科書準拠のテキストと使ってレッスンを受けてみましょう。

予約の際に、日常英会話のテキストではなく、学校教科書準拠のテキストNoを予約してください。

中1からのテキストでもかまいません。個人レッスンなので、自分のレベルに合うものを使いましょう  
限られた時間の会話レッスンでは、背伸びをせず、自分のできるところから始めることが長続きする  
コツです。

## ② A1 英検3級レベル

■こちらのA1については、テキストNo. 1から順番にレッスンを受けてみましょう。難易度の  
低いものから高いものへと並んでいます。

英語が苦手な方は、特にNo. 1～No. 25の自己紹介と簡単な質疑応答のレッスンを繰り返し  
受講してもかまいません。

## ③ A2 英検準2級レベル

グループA	グループB	グループC
1	2	3
5	7	10
16	17	17
23	25	26
30	31	32
33	36	34
40	41	47
51	52	54
66	67	70
84	87	86

④ B1 英検2級レベル

グループA	グループB	グループC
1	1	1
2	3	8
10	11	15
16	18	22
28	31	35
41	39	41
45	46	47
48	49	52
57	61	64
66	69	70

⑤ B2 英検準1級レベル

グループA	グループB	グループC
1	2	4
6	7	8
9	10	12
14	16	17
18	19	21
22	23	24
26	27	28
32	33	34
35	37	38
40	41	42